

(様式1)

教総務 第 181 号

令和 4年 7月 19日

文部科学大臣 殿

志 摩 市 長

橋 爪 政 吉

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

志摩市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度

(担当)

志摩市教育委員会事務局 教育総務課

住所：三重県志摩市阿児町鶴方3098番地22

電話：0599-44-0315

担当者名：山本 陽平

メールアドレス：ky-somu@city.shima.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年7月19日、本市教育委員会事務局において、事後評価を実施した。

(2) 評価の方法

計画策定時に、本市教育委員会事務局において、目標達成度合いについて評価するための指標を作成した。大規模改造(トイレ・老朽・空調)について、いずれも改修工事の進捗率を指標とした。計画期間終了後は、本市教育委員会事務局において、成果指標を確認した上で事後評価を実施し、その結果を市HPにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

老朽化の著しい屋内運動場の大規模改造を実施した。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

—

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

—

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

学校施設の質的整備として、トイレ改修工事及び空調設置工事を実施し、教育環境の改善を図った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

—

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

—

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
鵜方小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R3.6～R3.10	R3.10.15		
鵜方小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	R	R3.6～R3.10	R3.10.15		
鵜方小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R3.6～R3.10	R3.10.15		
鵜方小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	R	R3.6～R3.10	R3.10.15		
志摩中学校(Ⅰ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	R	R3.6～R3.11	R3.11.8		
文岡中学校	(4)	07	大規模改造(空調)	屋	S	R3.9～R3.10	R3.10.25		
鵜方幼稚園	(4)	07	大規模改造(空調)	園	S	R3.6～R3.8	R3.8.18		